



# Final Presentation

キアラ・マクローリン

JAPNSL320

# したこと

- 教室の挨拶
- 外の遊び
- 漢字と数字の書く練習
- カタカナとひらが
- 季節とわびさびについて
- おりがみの作り方
- 日本の色と子供の日について
- CPYのアクティビティ

# 学んだこと

- 子供達は日本文化に興味がある
- 子供達の注意持続時間が短い
- レッスン計画の準備はとても必要
- 楽しいアクティビティとモチベーションは大変なこと
- 子供達を宿題に集中させる



# サービスラーニングアウトカム

1. 自己と社会意識
2. サービスと社会的責任
3. コミュニティと社会正義
4. 多文化コミュニティづくり/市民参加

# アウトカム 1 : 自己と社会意識

- 他国の生活と文化を学ぶことによって社会的特権のコンセプトを学ぶことができた
- 子供達の知識は思い込み
- 他国の文化について知らないことが多い
- 自分の文化に限られていた
- 周縁化されることと社会的特権についての知識（ちしき）を広（ひろ）げることができた

# アウトカム 2：サービスと社会的責任

- 円滑（えんかつ）にするために厳しく
- 日本語と宿題を頑張ることを勧めことは必要だ
- 教師の役割を担う
- 教室ですることについて話した

# アウトカム3：コミュニティと 社会正義

- 人種に周縁化された感じがない
- 規律などの社会的正義の問題がある
- 問題を解決するためにひとしい制度を作った
- いろいろな社会的正義の経験について議論した
- 日本に留学した時の差別の経験についてを話した
- 負の仮定を排除するために他国の知識を広げることは大事だ

# アウトカム4：多文化コミュニティづくり/市民参加

- 教えることを子供達に理解してもらうため、活動をする
- 子供達が留学生達から日本の文化を学ぶことができる
- 含まれているを感じ、不平等（ふびょうどう）が問題ではない
- 視点の理解から新しいことを学ぶことができる